



## モジュール1-4

## ● 表題・枚数・時間

- 臨床倫理のアプローチ-良き倫理的判断をするためのプロセス、モジュール 16 枚, 約 25 分

## ● モジュールの概要

このモジュールは、倫理的な判断をするためのプロセスについて説明する。倫理理論や倫理原則については、いまだ統一したコンセンサス(優先順位等)はないが、検討するプロセスについては、概ね了解がある。

ここでは、最低限知っていただきたいルールを共有したい。

その際は、これまで裁判で争われた例も引用しながら、具体的に論じる。

## ● 講師からのキーメッセージ

1. 良き倫理的判断をするためのプロセスを知る。
2. 事実を大事にする、事実を、他と区別することを知る。
3. 事実から価値は導けないことを知る。
4. 同じものは同じようすることを知る。

## ● モジュールの目標

このモジュールを修了すると、受講者は:

1. 事実の重要性について説明できる。
2. 事実から価値を導けないことを説明できる。
3. 同じものは同じようにすることを説明できる。

## ● 事例を検討するにあたって

**事例**

- 事実とそれ以外に気づき、整理をすることは大切な能力である。特に、患者の言うことは、真意なのか。少しご本人に聞いてみるのが大切である。
- その上で、最高裁判決との「同じところ」「違うところ」を比べてみたい。
- 最高裁の判決は、最高裁判所の HP から検索可能ですので、疑問があれば、原典(判決そのもの)に触れてみてください。